

株主通信

第37期第2四半期決算報告

2018年4月1日～2018年9月30日

株主の皆さまへ

グローバルなメディカルカンパニーへの挑戦

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本トリムグループは、「快適で健康なヒューマンライフの創造に貢献する」という企業理念のもと、「機能水『電解水素水』をベースとしたウォーターヘルスケア事業」および、「電解水透析の医療分野、国内最大の民間さい帯血バンクを軸とする先進医療分野の医療関連事業」で、グローバルなメディカルカンパニーへの飛躍を目指しております。当第2四半期連結累計期間におきましては、業績が好調に推移したことに伴い、平成31年3月期通期連結業績予想数値を上方修正いたしました。将来に向けて蒔いてまいりました新規事業の種も、ようやく事業のステージへと入り、当社グループ全般に亘り、グローバルなメディカルカンパニーへのステップを着実に進めております。

ウォーターヘルスケア事業 好調に推移

ウォーターヘルスケア事業では、整水器販売におきまして、直販部門が好調に推移しましたこと、および昨年9月に発売した「TRIM ION GRACE」の生産数が増加し、原価率が改善したことにより、売上総利益が期初予想を大幅に上回りました。主力チャンネルである職域販売では、販売効率をより向上させるため、健康経営提案によるBtoBへの展開からBtoCへとつなげる営業に引き続き注力しております。

研究開発につきましては、東北大学大学院 医学系研究科との糖尿病患者における電解水素水の飲用による臨床研究で、来年1月頃の投稿に向け論文を準備中です。東京大学大学院 工学系研究科との電解水素水の物性に関する共同研究におきましても、その成果の論文作成を進めており、来年4月頃にはインパクトファクターの極めて高い国際学術誌に投稿することを予定しております。その他、国立研究開発法人 理化学研究所や高知県須崎市との共同研究も着実に進展しており、これらの研究により期待される成果は、電解水素水の用途拡大、整水器の普及拡大に大きく寄与するものです。今後、研究機関との連携をさらに強化し、その成果を発信してまいります。

医療関連事業 成長軌道にのる

電解水透析事業では、当第2四半期に新たに3病院へ電解水透析システムが導入され、さらに今年度中にも6件の導入が見込まれるなど、展開が活発になってまいりました。電解水透析システムは、医療施設にとっては設備投資となるため、実際の導入可能時期は数年後のものもありますが、10月末時点で319病院と商談中です。

先進医療分野では、さい帯血保管事業を運営する株式会社ステムセル研究所において、新規契約数が上半期に二度の月次過去最高を記録するなど、これまでから確実にベースが上がっており、本格的に成長軌道にのったと考えております。また将来の細胞バンク事業領域と細胞医薬品事業への参入も見据え、さまざまな大学と基礎・臨床両面で共同研究を推進しております。中国での病院運営事業では、フラッグシップ病院となる北京漢琨(ハンクン)医院が本年7月より外来患者、10月からは入院患者の受け入れを開始いたしました。日本の医療機関とも連携しながら本格稼働に向けて着実に進捗しております。

将来の持続的成長に向けて、現行の各事業の拡充とともに、海外進出、M&Aも視野に、ベンチャー精神を持って、精力的に展開してまいります。

引き続き相変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。



株式会社日本トリム 代表取締役

森澤 紳勝

■ 整水器販売で好調

主要製品である整水器販売におきまして、「健康経営」を切り口とした企業への一括導入や営業社員の販売力強化の取り組みの成果から、ウォーターヘルスケア事業の売上高は、7,300百万円と前年同期に比べて12.3%増加しました。今後のさらなる伸長のための取り組みとして、職域販売においてこれまでアプローチできていなかった大手企業の新規開拓を目的とした新たな展開を試験的に実施いたしております。海外におきましても中国の整水器販売事業が売上高前年同期比28.7%増、インドネシアのボトリング事業が売上高前年同期比26.5%増と順調に伸長しております。現在、取り組んでおります産官学共同研究の成果により、今後、整水器の需要を飛躍的に高めていけると考えております。



TRIM ion GRACE
電解水素水整水器

■ 産官学共同研究で電解水素水の可能性を広げる

電解水素水の有用性・有効性について国内外の大学・研究機関・自治体と共同研究を展開しています。

🇸🇪 スウェーデン 医療分野 カロリンスカ研究所

医療分野

- ① 東北大学病院 慢性腎臓病透析治療共同研究部門・東北大学大学院 医学系研究科
- ② 高知大学 医学部および須崎市

農業分野

- ③ 山口大学 共同獣医学部
- ④ JA南国市・南国市・高知県・高知大学



基礎研究分野

- ⑤ 国立研究開発法人 理化学研究所
- ⑥ 東京大学大学院 工学系研究科
- ⑦ 立命館大学 スポーツ健康科学部
- ⑧ 高知工業高等専門学校

海洋分野

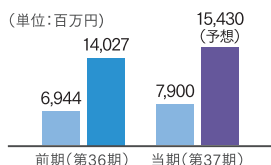
- ⑨ 東海大学 海洋学部
- ⑩ 高知工科大学

財務ハイライト 前期比較

売上高

79億00百万円

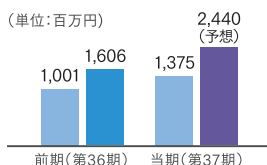
前年同期比
13.8%増



営業利益

13億75百万円

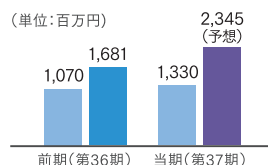
前年同期比
37.3%増



経常利益

13億30百万円

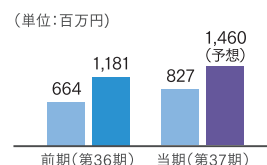
前年同期比
24.3%増



親会社株主に帰属する 四半期純利益

8億27百万円

前年同期比
24.4%増



「電解水透析」グローバルスタンダード治療法を目指す

電解水透析は、透析患者のQOL改善とともに病院経営への貢献も期待できる新規治療法として、次世代のグローバルスタンダードへの発展を目指しております。

本年1月にNature出版グループの英国科学誌『Scientific Reports』に発表された論文を契機に電解水透析の認知、関心、期待が急激に高まってきております。当第2四半期には、新たに3病院へ導入され、今年度中にもさらに6件の導入が見込まれています。10月末時点で319病院(仮に成約した場合の売上見込みは総額で60億円超)と商談中です。



※岡村医院腎クリニック(京都府)

国内最大の民間さい帯血バンク 成長軌道へ

株式会社ステムセル研究所では、業績が順調に伸長しております。

その成長速度を加速させるべく、日本経済新聞夕刊にて日本再生医療学会の澤 芳樹理事長との対談を一面で掲載するなど、さい帯血の認知および理解の向上を目的に、広報活動を積極的に展開しております。

一方、将来の業容の拡大を見据え、本年9月より東京大学医科学研究所附属病院と、さい帯など胎児付属物から得られる細胞のバンキング体制構築とその臨床応用に向けて共同研究を開始しました。



※2018年10月17日、日本経済新聞夕刊に日本再生医療学会の澤 芳樹理事長との対談記事広告を掲載しました。詳しい内容は、当社WEBサイトに掲載しておりますので、ご覧ください。



中国の慢性期疾患治療病院が始動

中国における日本式慢性期疾患治療病院である北京漢琨(ハンクン)医院では、本格稼働に向けて着実に進捗しており、現在は先行投資の段階ですが、来年度の黒字化を計画しております。当病院の本格稼働時の事業規模は50億円、利益率は20%超を見込んでおります。次の展開となる中国国内3カ所での病院開設につきましては、その始動の準備を引き続き進めております。



※北京漢琨(ハンクン)医院

テレビCM全国放映中

昨年9月に発売した最新モデル電解水素水整水器「TRIM ION GRACE」のテレビCMを2018年10月1日より放映しております。

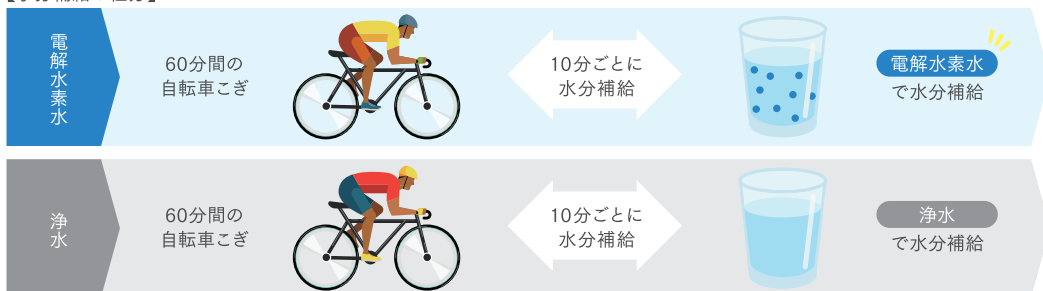
- 放映期間 …………… 2018年10月1日～2019年3月31日
- 放映時間帯 …… 番組 **ウェークアップ!**
(土曜日 朝 8:00～9:25)
<http://www.ytv.co.jp/wakeup/>
- 放送局 …………… 読売テレビ発日本テレビ系列



第23回ヨーロッパスポーツ科学会議にて 立命館大学 スポーツ健康科学部との共同研究成果を発表

電解水素水の飲用は、長距離選手にとって燃費をよくする可能性があることを発表しました。

【水分補給の仕方】



電解水素水
の方が1分あたり
平均約**0.5kcal**
のエネルギーをセーブ

※ 2018年7月4日 第23回ヨーロッパスポーツ科学会議(アイルランド)にて発表

会社情報

会社概要 (2018年9月30日現在)

| | |
|--------|-----------------------------------|
| 商号 | 株式会社日本トリム NIHON TRIM CO., LTD. |
| 本社 | 大阪府北区梅田二丁目2番22号 ハービスENTオフィスタワー22階 |
| 設立 | 1982年(昭和57年)6月12日 |
| 資本金 | 992,597千円 |
| 従業員 | 487名(関係会社含む) |
| 主な事業内容 | 電解水素水整水器及びカートリッジ等の製品開発・販売 |

株式の状況 (2018年9月30日現在)

| | |
|----------|-----------------------------|
| 発行可能株式総数 | 16,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 7,951,037株(自己株式705,743株を除く) |
| 株主数 | 3,637名 |

株主メモ

| | |
|---------|---|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 郵便物送付先 | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 電話照会先 | 電話0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で 行っております。 |
| 公告方法 | 電子公告とし、当社ホームページ(http://www.nihon-trim.co.jp/) に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公 告をすることができない場合の公告方法は日本経済新聞に掲載 する方法といたします。 |

株主優待制度のご案内

対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の当社株式を保有する株主様

株主優待制度の内容

当社が販売する整水器1台もしくは浄水カートリッジ1本の標準価格の30%の割引が適用されます。

